

北海道ろうきん

2022

ミニディスクロージャー誌

R ろうきん



ろうきんの理念

ろうきんは、働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関です。

ろうきんは、会員が行う経済・福祉・環境および文化にかかわる活動を促進し、人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与することを目的とします。

ろうきんは、働く人の団体、広く市民の参加による団体を会員とし、そのネットワークによって成り立っています。

会員は、平等の立場でろうきんの運営に参画し、運動と事業の発展に努めます。
ろうきんは、誠実・公正および公開を旨とし、健全経営に徹して会員の信頼に応えます。

中期経営計画 (2022～2024 年度)

〈コアバリュー (=核とする価値観)〉

～ 共生社会の実現 と 健全経営の維持 ～

I. 「会員」との環 [深める]

- 会員・推進機構との協働による運動の深化
- ろうきん運動を下支えする取組みの展開

しあわせの循環

つなぐプロジェクト

II. 「地域」との環 [広げる]

- 非営利・協同セクター・地域の団体等との協働の強化
- SDGsの達成への貢献と地域共生の促進

III. 「利用者」との環 [寄り添う]

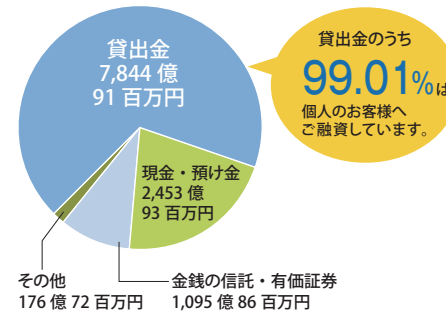
- ろうきんらしい商品・サービスの提供と利用者接点の整備・活用
- 人生100年時代に対応した生涯取引の推進

IV. 「ろうきん内」の環 [人と組織が共に成長する]

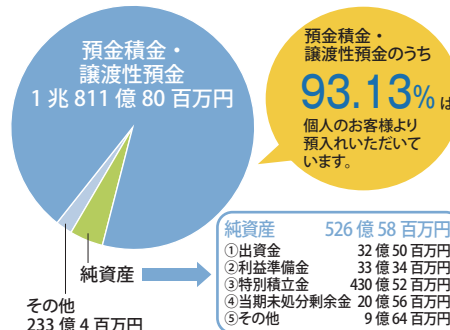
- 経営管理態勢の強化
- 持続可能な財務基盤の確立
- 共創できる人材と組織づくり

ろうきんの健全経営を表す指標 (2021 年度決算ハイライト)

❖ 資産の内訳



❖ 負債・純資産の内訳



「資産」とは、皆様からお預かりした資金の運用状態を示す諸勘定のことです。主なものに貸出金や労働金庫連合会への預け金があります。

「負債」・「純資産」とは、資金の調達形態を示すものです。「負債」の主なものとして預金積金があり、「純資産」には出資金、利益準備金などがあります。

資産合計
1 兆 1,571 億 42 百万円

負債・純資産合計
1 兆 1,571 億 42 百万円

❖ 収支の状況

収 益		費 用	
資金運用収益 (貸出金利息など)	12,713 百万円	資金調達費用 (預金利息など)	309 百万円
役務取引等収益 (受入為替手数料など)	638 百万円	役務取引等費用 (支払為替手数料など)	2,680 百万円
その他業務収益 (債券売却益など)	596 百万円	その他業務費用 (債券売却損など)	137 百万円
その他経常収益 (株式等売却益など)	56 百万円	経費 (人件費・物件費など)	9,243 百万円
		その他経常費用	50 百万円
経常収益	14,005 百万円	経常費用	12,421 百万円
① 経常利益 1,584 百万円 (経常収益 - 経常費用)		特別損失 54 百万円	
特別利益 5 百万円		② 税引前当期純利益 1,535 百万円 (①経常利益 + 特別利益 - 特別損失)	
法人税、住民税及び事業税	319 百万円	③ 当期純利益 1,162 百万円 (②税引前当期純利益 - 法人税等合計)	
法人税等調整額	53 百万円		
法人税等合計	372 百万円		

❖ 不良債権比率

0.58%

低水準を維持しており、健全性の高さが数値に表れています。

❖ 自己資本比率

8.53%

国内基準の最低所要自己資本比率 4% を満たしており、安心してご利用いただけます。

つなぐプロジェクトを軸とした共生社会の実現に向けた取組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

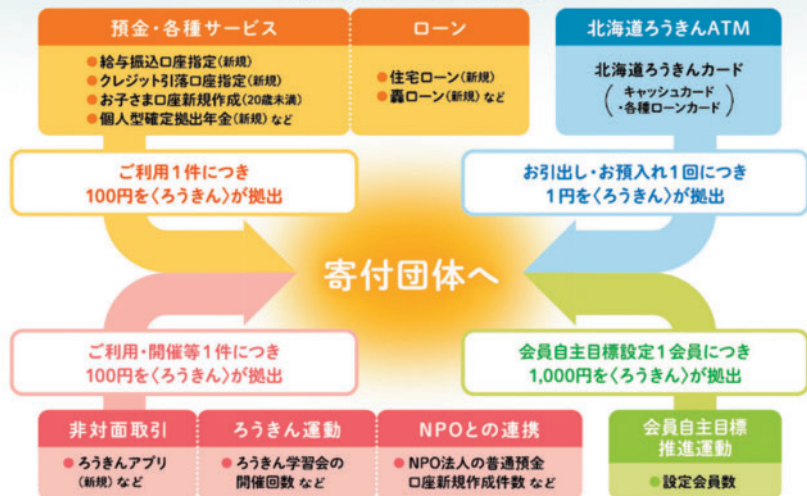


北海道ろうきんでは、「つなぐプロジェクト」を軸として、会員・推進機構や、同じ志をもって各地域で活動する非営利団体と手を携え、金融面での「ハブ機能」を発揮することで、持続可能な共生社会の実現に寄与し SDGs の達成に貢献していきます。

北海道ろうきん
つなぐプロジェクト
for SDGs

会員・推進機構と「ろうきん」が一体となり、お取引件数に応じたNPOなどへの寄付を通じて、地域における共生社会の実現をめざす取組みです。

つなぐプロジェクトのしくみ



※ 2021 年度取組み分に係る寄付額は、総額 5,898,430 円となりました。

生活応援運動の展開



「ろうきん」ははたらく人のための金融機関です。
みなさんの暮らしを支えるため、「生活設計」「生活改善」「生活防衛」を3つの柱とし、お金にまつわる困りごとやご相談に対し、一人ひとりに合ったご提案・アドバイスを行う運動を行っています。
はたらく人の生涯にわたる豊かな生活の実現のために、生活応援運動の継続・発展に取組むとともに、各種セミナー・相談会の取組みを展開しています。

NPO との連携

NPO との連携では、つなぐプロジェクト寄付団体を中心に、全営業店にて 219 団体の NPO を訪問し連携を深めるなかで、資金ニーズに対応し福祉金融機関としての役割を発揮しています。

また、営業店舗内に NPO 専用掲示コーナーを設置し、当該団体情報を広く周知するとともに、NPO 主催セミナー・イベントへの参加を通じて、地域での連携を深めています。

更に、営業店の災害備蓄品を地域のフードバンク・こども食堂へ寄贈する取組みを展開しています。



協同組合間連携

協同組合間連携では、「協同組合ネット北海道」への参画を通して、JA 北海道中央会・北海道生協連・コープさっぽろ・大学生協・ワーカーズコープ等との連携を深めています。

特に、国際協同組合デーが第 100 回を迎えたことから、7 月より「コープ×北海道ろうきん「第 100 回国際協同組合デー記念キャンペーン」」を実施し、生協組合員の可処分所得向上に資する取組みを展開しています。



金融リテラシーの醸成

金融リテラシーの醸成では、成年年齢下げをふまえた大学生協との連携や、NPO・こども食堂等への「お金に関する学びの場」を提供しています。

また、北海道ろうきん創立 70 周年記念事業にて作成した金融教材「まかせて！金太ろうきん太！」が、公益財団法人消費者教育支援センター主催の「消費者教育教材資料表彰 2022」にて「優秀賞」を受賞したことにより、教育機関等との一層の連携を強化しています。



北海道ろうきん PRESENTS

マネーに働く、マネしなくなる、お金の入口。

みんなのマネLABO

MONEY LABO

「お金」のことを楽しく
わかりやすくご紹介する
マネー初心者向け
メディア!



◎サイトはこちら

<https://money-labo.rokin-hokkaido.or.jp/>

ろうきん マネLABO

検索 🔍



正義の味方か?
やさしい人か?



まかせて! 金太ろうきん太!



公益財団法人 消費者教育支援センター 主催
消費者教育教材資料表彰2022
優秀賞



北海道労働金庫

〒060-0001 札幌市中央区北1条西5丁目

TEL (011) 271-2101 (代表)

<https://www.rokin-hokkaido.or.jp>



発行 2022 年 8 月

編集 北海道労働金庫 経営企画部

〈金額および諸比率の表示方法について〉

- ①本誌の数値で「現在日」の表記がない場合は、2022 年 3 月末現在のものです。
- ②各表・グラフの数値は、原則として表示単位未満を切り捨てて記載しています。
したがって、内訳の合計と小計欄・合計欄の金額が一致しない場合があります。
- ③諸比率は、小数点第 3 位を切り捨てて第 2 位までを記載しています。



植物油インキと FSC ミックス認証紙を使用しています。